

アクティブ・ラーニングと 高大接続システム改革会議

目的

本研修会では、主体的・協働的な学習（アクティブ・ラーニング）の促進を含めた「教育改革」、および、平成28年3月31日付で公表された「高大接続システム改革会議『最終報告』」について、特に、高等学校と大学が個々に取り組むべき課題、および、高等学校と大学の連携によって解決すべき課題などについて議論し、その理解を深めることを目的とする。

内容

本研修会では、まず、アクティブ・ラーニングの方法や効果について、ジグソー法の実習を交えて紹介します。次に、進研アドによる「高大接続システム改革会議『最終報告』」についての解説を交えた講演を行います。最後に、「九工大の新たな一步」と題しまして「学科の再編」「類別入試」の導入について説明します。

日時 10月6日 金
14:00~17:00

場所 九州工業大学
サテライト福岡天神
in 天神イムズ 11F

スケジュール 定員 20名

| | |
|-------------|-------|
| 14:00~14:05 | 開会 |
| 14:05~15:30 | 講演・実習 |
| 15:30~15:40 | 休憩 |
| 15:40~16:15 | 講演 |
| 16:15~16:25 | 休憩 |
| 16:25~17:00 | 講演 |

講演・実習

14:05 ~ 15:30

アクティブ・ラーニング

講師：近藤 秀樹 助教（学習教育センター）

アクティブ・ラーニングの代表的な手法の一つである、ジグソー法について紹介する。具体的な実践手法について解説し、実際に用いられている授業計画に基づいてジグソー法の体験を行う。

講演

15:40 ~ 16:15

高大システム改革会議「最終報告」における高等学校と大学の課題

講師：中村 浩二 氏（（株）進研アド Between編集長）

本公演では、高大システム改革会議「最終報告」の内容や目的、進捗状況について解説すると共に、今後、高等学校や大学で取り組む課題についての情報提供を行う。

講演

16:25 ~ 17:00

九工大の新たな一步～「学科の再編」と「類別入試」の導入～

講師：平田 耕一 教授（知能情報工学研究系）

多様化、複雑化、高速化する21世紀のグローバル社会に対応できる「グローバル人材」教育を、より一層盤石な体制にするため、2018年度に改組を行い「学科の再編」「類別入試」の導入を計画しています。その内容について説明する。

●申込締切／平成29年10月1日（月）17:00（なお、定員20名になり次第お申し込みを締め切らせていただきます。）

■企画・お問い合わせ 九州工業大学 情報工学部 連携教育推進室 TEL0948-29-7529

■お申し込み 裏面の申込用紙に該当事項を記入の上、FAXにてお申し込みください。FAX0948-29-7517

